

12式地対艦誘導弾能力向上型（地発型）の配備先について

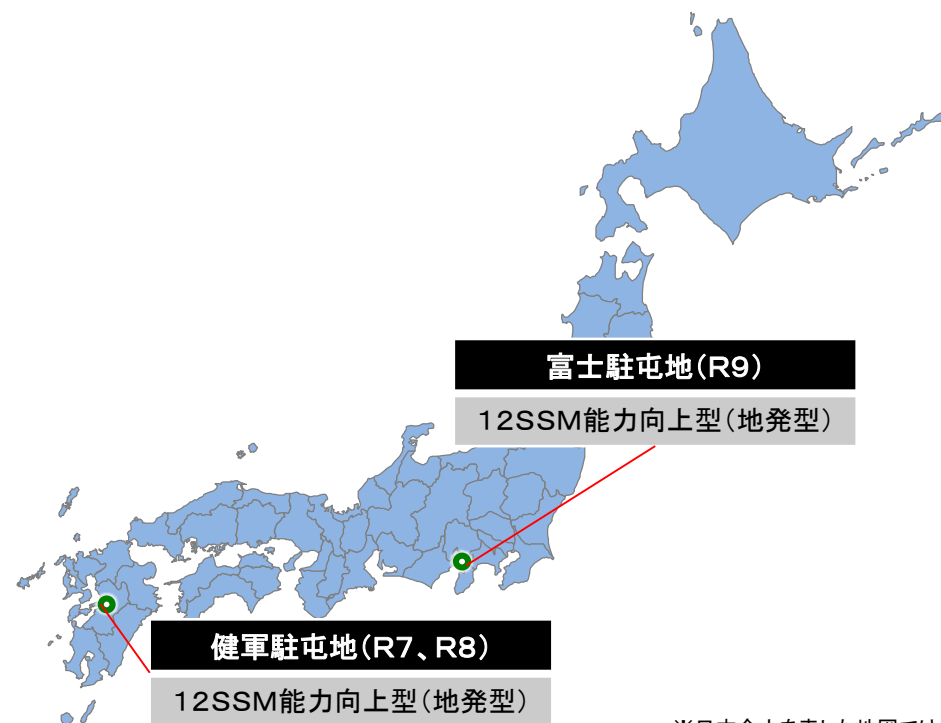
防衛省
令和7年8月

- 12式地対艦誘導弾能力向上型（地発型）は、陸上自衛隊の地対艦ミサイル部隊に装備し、我が国への侵攻に際して、遠方から火力を発揮して、洋上の敵艦船等を阻止・排除するために使用する装備品です。
- 配備先については、
 - － 我が国を守り抜くという強固な意思と能力を示すことによる抑止力の強化、
 - － 艦艇や上陸部隊の脅威を早期かつ遠方で阻止・排除等が可能な対処力の強化、
 - － 訓練環境や整備基盤等を総合的に踏まえ、今年度末及び令和8年度に、健軍駐屯地(熊本県)に配備する予定です。
- また、要員の養成を更に加速して行うことができるよう、令和9年度には、要員教育等を担う富士駐屯地(静岡県)に配備させていたきたいと考えております。

12式地対艦誘導弾能力向上型（地発型）の地上装置（イメージ）



出典：陸上自衛隊ホームページ「令和7年度富士総合火力演習」



※日本全土を表した地図ではない

島嶼防衛用高速滑空弾の配備先について

防衛省
令和7年8月

- 島嶼防衛用高速滑空弾は、相手方の迎撃を困難とし、侵攻してきた相手の上陸部隊等に対処する装備品です。
- 配備先については、
 - － 新規の装備品であり、要員の教育所要が大きいこと、
 - － 令和7年度から要員の養成を開始することが必要があること等を総合的に踏まえ、**今年度末**に、装備品の運用に係る教育を担う**富士駐屯地(静岡県)**に**配備**させていただきたいと考えております。
- **令和8年度**には、上富良野駐屯地(北海道)及びえびの駐屯地(宮崎県)に、それぞれ新たに部隊を新編し、**配備**する予定です。

島嶼防衛用高速滑空弾の地上装置(イメージ)



出典：陸上自衛隊ホームページ「令和7年度富士総合火力演習」



※日本全土を表した地図ではない